校长通信 满不2

発行 校長 寺島克彦 〒384-0023 小諸市東雲4-1-1 TEL 0267-22-0216

題字 渡邉虚舟

ウィス・コロナでの学びを考える

休業期間中においては、出来得る限り、貴重な高校時代の皆さんの学びを止めることが無いように、本校の 先生方は ICT の活用などについて研究し、新しい生活スタイルの中の授業方法に取り組んできました。

今後、ウィズ・コロナと言われる中、これまでのような一斉休業にはならなくても、「誰しもが感染により 症状は出なくても二週間は登校できない」という状況になってしまうことは想像に難くないところです。

また、一方では学校や地域、また家庭においても*ICT(情報通信技術)環境が整えられ、教育においては、AIやビッグデータ等の様々な新しいテクノロジーを活用した取り組み、*EdTechの推進が、今般のコロナ禍で益々加速するものと思われます。

*ICT: Information and Communication Technology

*EdTech: Education (教育) と Technology (科学技術) を組み合わせた造語。テクノロジーの力で教育環境が変わっていく動き・トレンド (trend:流行・趨勢)を指します。

そのような中、本校の先生方の授業ではこんな取り組みがされています。



【3年数学 教科担任:木住野先生】



YouTube にアップした問題の解説動画(3~10分程度)で確認しながら、課題に取り組む授業です。タブレット端末を利用して、個々の進度に応じて進んでいきます。動画だけで理解できないところは先生が個々に解説します。

受講している生徒の感想は「数学は解らないところがあると先に進めない(その先も解らなくなる)この方法だと何度も確認できる」「三年生で進路も関係するので、個々に応じた進度で進められるのがありがたい」

【2年数学 教科担任:大澤先生】

休業期間中から行っていた Zoom のホワイトボードを利用しての方法を、教室での授業にも取り入れました。シールド越しにも良く見えますし、黒板より文字の色も様々使えて分かりやすいと感じます。

休業中の Zoom での授業は「わかりやすい。集中できる」といった感想。また、 教室でも自宅でも全く同じ感覚で授業が受けられるのは大きな利点です。



【2年古典・現代文 教科担任:松崎先生】



まず、YouTube にアップした解説動画(6~15 分程度)を電子黒板で視聴。その後、同じ画面をさらに生で解説し、指名しながら確認。

やはり、何度も確認できることが最大の利点。自宅での予習・復習にも役立ちます。「あわてて板書を書き写す必要もなく、授業ではその時間も節約できるので、早く進められる」との生徒の感想もありました。

第21回虚子・こもろ全国俳句大会 高校生の部 優秀賞・佳作入選!

高校生応募総数:1,978 句 入選:20 句

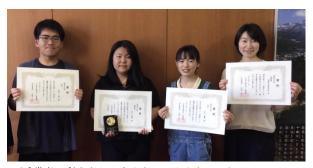
昭和19年から22年まで、現在の小諸市与良町で生活し、多くの貴重な作品を残した近代俳句の巨匠である高濱虚子を記念して、毎年開催されているこの俳句大会には、国内だけでなく海外からも応募もあるとのこと。今回は一般から小学生まで合計16,570句の応募がありました。

本校においては、昨年度の2年生(現3年生)が国語の授業で取り組み、応募。結果、3句が入選しました。いずれの句も、高校生ならではの感性と感じ、高校生活の一瞬の情景が目に浮かぶ素晴らしい句です。 本年度も「学校奨励賞」をいただきました。これからも小諸高校生ならではの素敵な句を詠んでください。

優秀賞:高山愛羽さん(3年) 「日傘さす少し大人に見える君」

佳 作:小山風歌さん(3年) 「始発にてコントラバスを抱くマフラー」

佳 作: 梨本大嵩さん (3年) 「ゆくゆくは桜のようにひらひらと」



(受賞者: 梨本さん、高山さん、小山さん、と ご指導いただいた仁木先生)

感謝 野球部、雨天練習場・ビニールハウスを寄贈いただきました。

休校中の3月29日、季節外れの大雪で倒壊した本校 野球部のビニールハウス(2016年保護者会で設置)は、 保護者会役員の皆様による大変な撤去作業の後、新た なハウスの設置についてご検討いただいておりました ところ、この度、野球部員の部費に加え、野球部保護者 会の皆様から多額のご寄付をいただき、新たに購入・ 設置をしていただきました。心より感謝申し上げます。



コロナ禍の中、心和む花と言葉。 緑化委員と先生方に感謝!

本校緑化委員会によるプランターへの花の植え込み作業が行われました。休業によ

(渡邉さん、笹井さん、児玉さん)

り、いつもより遅い植え込みとなってしまったようですが、これから美しい花々が、登校する私たちを迎えてくれることでしょう。笹井里桜緑化委員長、渡邉亜美副委員長、児玉真吾副委員長はじめ、緑化委員の皆さん、暑い中の作業ありがとうございます。

また、昇降口には事務室・小金澤さんと、書道・渡辺 先生の手作りによる、花と書のオブジェが飾られてい ます。先生方の温かな思いに感謝いたします。

